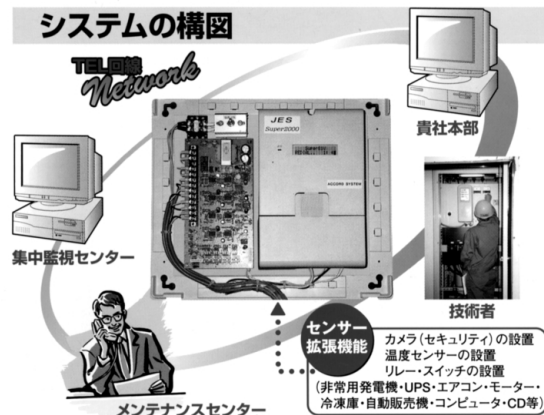


拡張機能付き電気設備の遠隔監視システム

登録番号19-134

〔技術・製品の概要と特徴〕

遠隔地の工場・営業所・店舗などにおける電気設備のセキュリティを自動的に監視し、その状況をインターネットを介して記録・報告する遠隔監視システム。遠隔地の情報を本部の監視センターで一括管理するが、集中管理するためのパソコンやプリンターなどは現在使っているものがそのまま使用できる。異常が発生した場合、パソコンは他のアプリケーションに使用中でも警告音が発信され、同時に画面にも表示されるため確認漏れを防ぐことができる。



〔用 途〕

- ①非常用発電機・無停電電源装置・モーター・ポンプ・冷凍ケース・自動販売機などの電気設備の遠隔監視
- ②エアコンや冷蔵庫などの温度管理・停止通報によるホームセキュリティ

〔希望する技術移転の①形態・②相手先・③地域〕

- ①共同研究開発（開発は完了しているため機能アップが課題）、応用開発委託
- ②大企業（販路を持つ企業で、商社または流通業を希望）
- ③国内に限る

〔開発段階〕

製造・販売実績（有）
関連特許（有）

〔提供可能資料など〕

技術資料、パンフレット